

令和6年度沖縄公庫八重山支店の融資実績について

～製造業・観光関連産業をはじめとする多様な資金ニーズに対応～

1. 沖縄振興開発金融公庫八重山支店（支店長：上江洲博）の令和6年度融資実績は、35億57百万円（前年度比+21.5%、R1年度比△37.8%）となりました。

令和6年度は、コロナ収束後の本格的な経済の回復が続き、製造業や観光関連産業を中心に設備投資が拡大しました。新たな工場建設や店舗移転、大型船舶や乗合車両の更新投資などの大型投資のほか、社会的課題の解決に向けた、再生アスファルト事業や児童発達支援事業の拡充にかかる資金の活用など、多様な資金ニーズに対応しました。一方で、物価高や人手不足等が影響し、投資計画に遅れが生じる事業者も見受けられます。【図表1】

2. 資金の用途別では、設備資金が23億78百万円（構成比66.8%）、運転資金が11億80百万円（同33.2%）となり、コロナ禍以降、6年振りに設備資金の割合が過半に転じました。【図表2】

3. 資金別では、中小企業資金が16億37百万円（前年度比+80.5%）、生業資金が14億7百万円（同△6.1%）、農林漁業資金が3億12百万円（同+1.0%）となりました。【図表3】

生業資金のうち、石垣市商工会、竹富町商工会、与那国町商工会が推薦するマル経資金（小規模事業者経営改善資金）及び沖経資金（沖縄雇用・経営基盤強化資金）の融資実績は、4億64百万円（同△7.9%）となりました。【図表4】

また、教育資金の実績は、1億86百万円（同+7.9%）となりました。沖縄公庫の独自制度である「教育離島特例」や「沖縄人材育成資金貸付」のほか、「母子家庭・父子家庭特例」や「多子特例」など、利率が優遇される特例制度の利用実績がありました。【図表5】

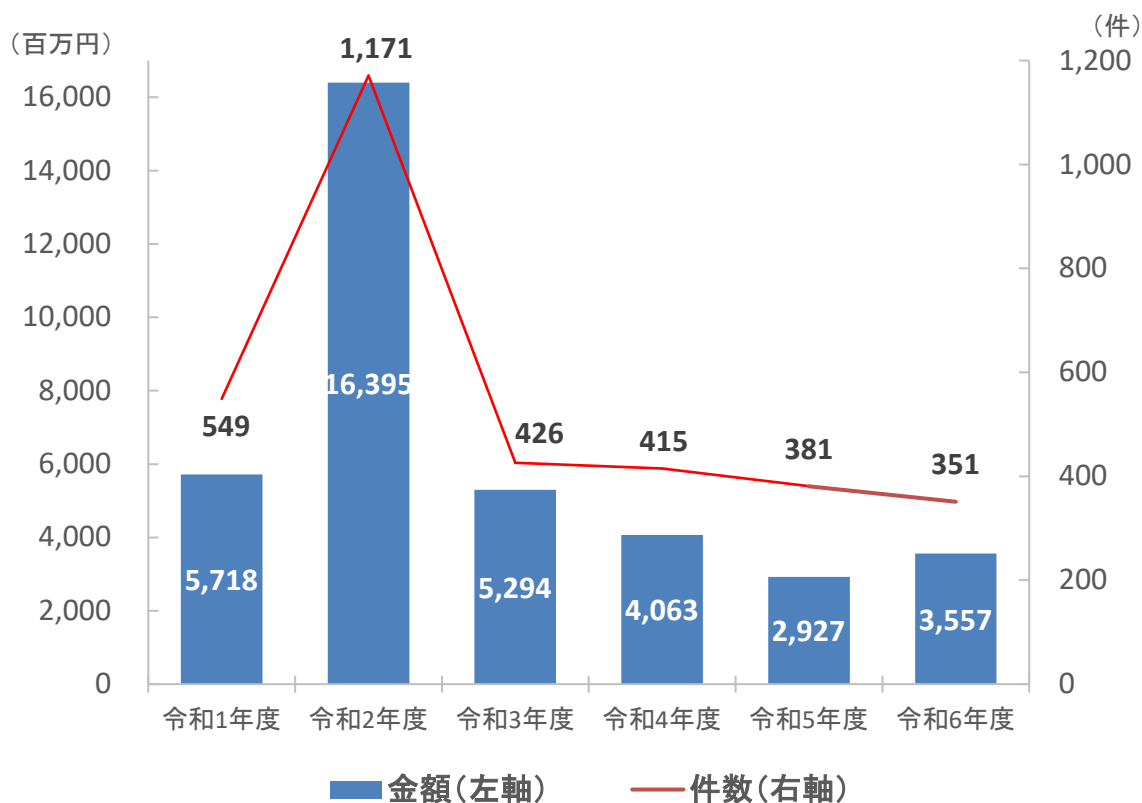
4. 業種別では、製造業が5億94百万円（構成比16.7%）と最も大きく、次いで飲食・宿泊業が5億29百万円（同14.9%）、運輸業が5億1百万円（同14.1%）となりました。【図表6】

5. 沖縄公庫八重山支店は、八重山地域の持続可能な地域社会づくりに向け、引き続き商工会等の関係機関や民間金融機関との連携をより一層強化し、多様な資金ニーズへの適切な対応、円滑な資金供給に努め、事業者の経営力向上等に資する非金融支援にも取り組んでまいります。

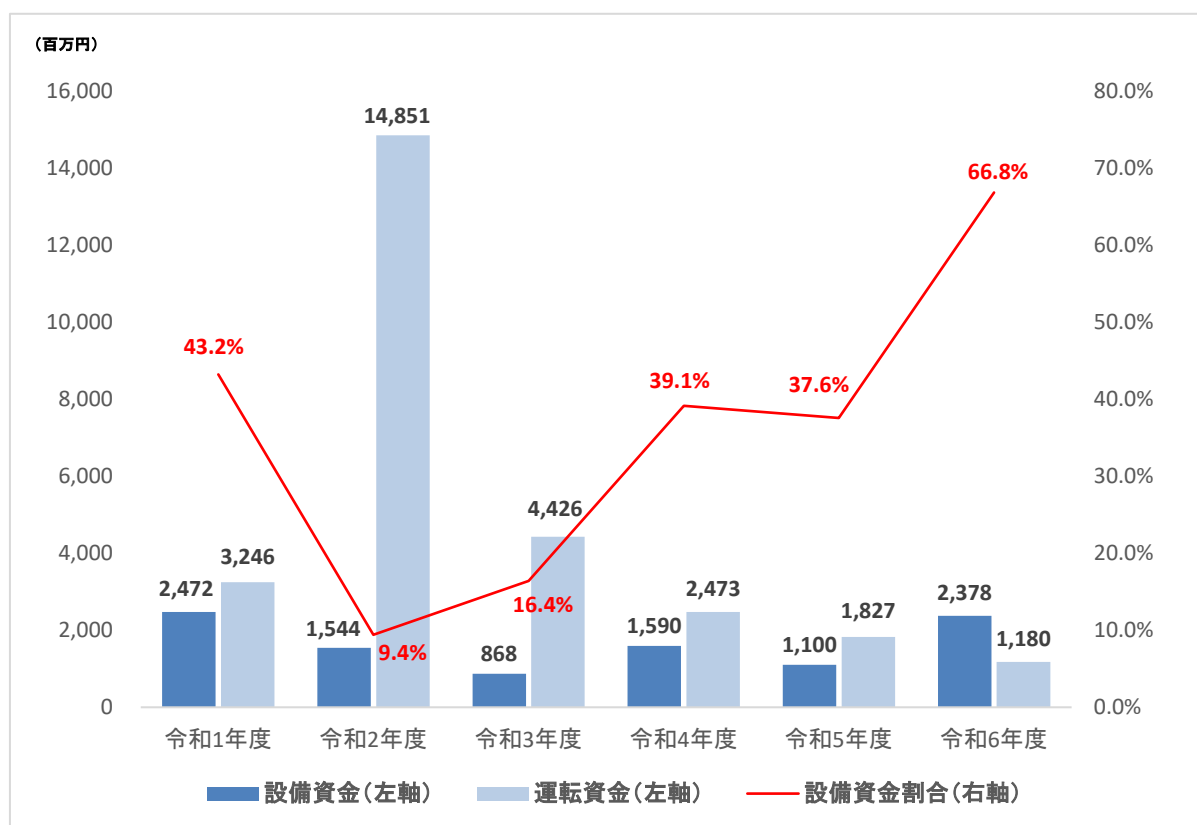
〔問合せ先〕

八重山支店（担当：島田） TEL 0980（82）2701

【 図表1 融資実績の推移 】



【 図表2 使途別融資実績の推移 】



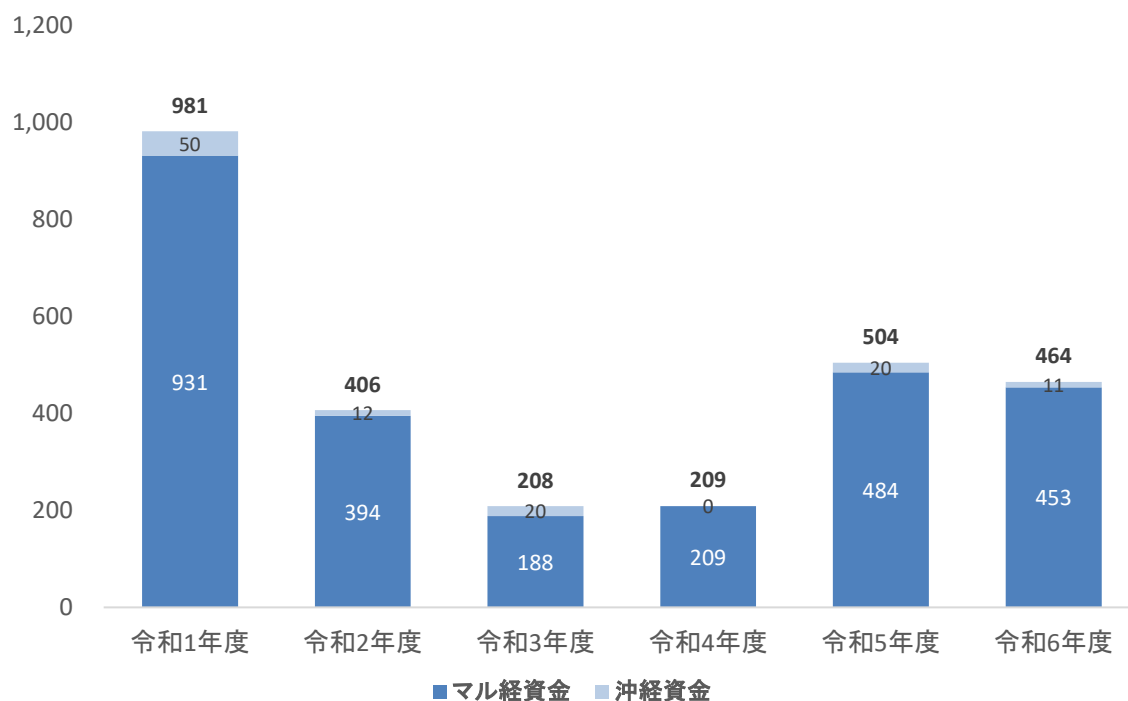
【 図表3 資金別融資金額の推移 】

(単位：百万円)

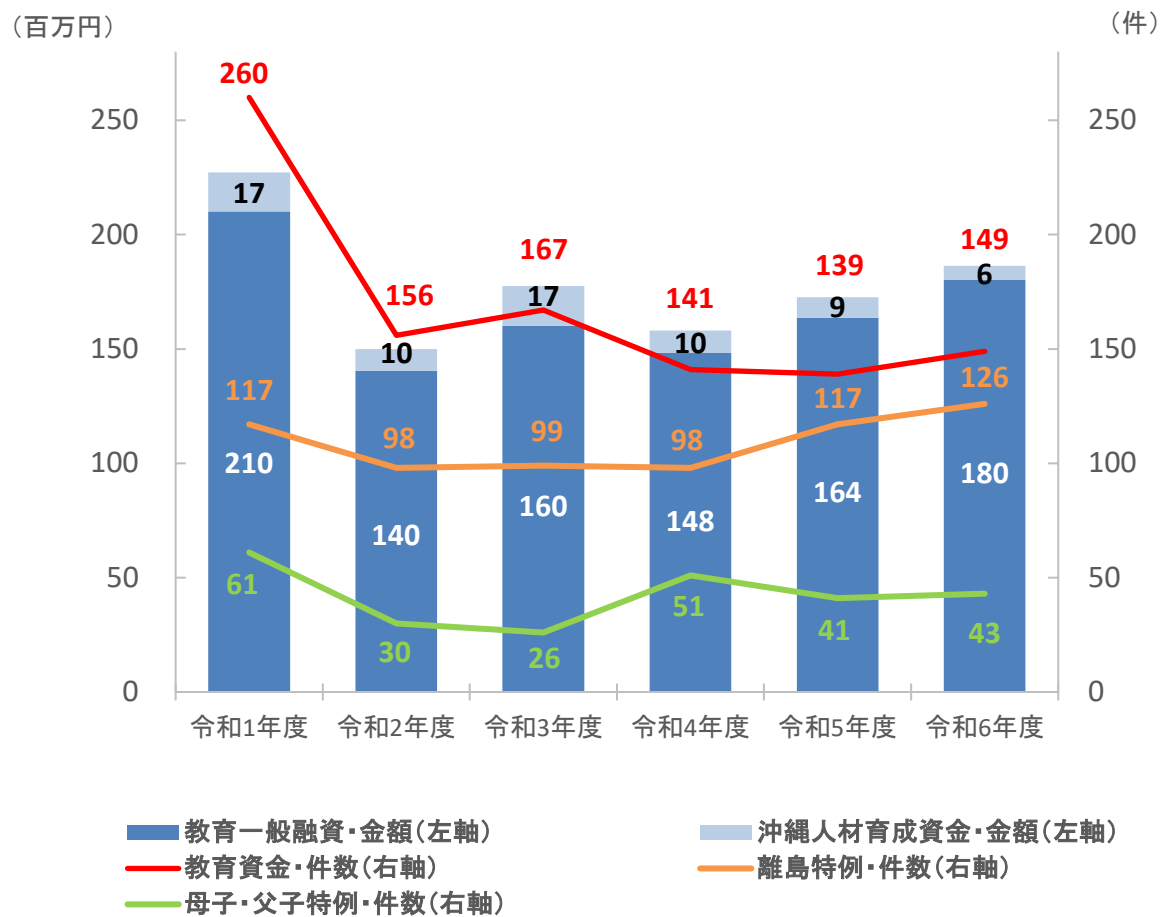
	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中小企業資金	1,953	3,813	2,370	1,335	907	1,637
生業資金	3,237	11,300	2,407	2,267	1,498	1,407
恩給担保資金	12	0	－	－	－	－
教育資金	227	150	178	158	173	186
生活衛生資金	9	236	67	63	41	16
医療資金	0	30	0	－	－	－
農林漁業資金	281	867	272	240	309	312
合 計	5,718	16,395	5,294	4,063	2,927	3,557

【 図表4 マル経・沖経資金の推移 】

(百万円)



【 図表5 教育資金の推移 】



【 図表6 業種別融資金額構成比の推移 】

